

導入事例

新店舗の店内ディスプレイを法人向けブラビア新商品に



ソニーストア 札幌（ソニーマーケティング株式会社）

2023年夏、移転オープンしたソニーストア 札幌は、店内で使用するディスプレイ用に法人向けブラビア新商品、映り込みを劇的に低減しつつ高画質を実現した「BZ40L」シリーズと、98V型の高画質・高輝度フラッグシップモデル「BZ50L」を導入しました。本記事では、店頭でお客さまに接するスタッフがその導入効果を語ります。

■導入の目的

1. 商品や展示写真の魅力をストレートに訴求したい
2. 画面への照明やお客さまの映り込みを低減したい
3. 広い催事スペースでも後席まではっきり見えるようにしたい

■法人向けブラビアで実現！

1. 大画面・高画質表示でコンテンツの魅力を最大限に引き出せた
2. 独自コーティングによって映り込みの問題が劇的に改善
3. 98V型モデルの導入で遠くからでもしっかり見えるように

「クリエイター」にフォーカスする新生ソニーストア 札幌

— まずは、ソニーストア 札幌について教えてください。

御手洗：ソニーストア 札幌は、北海道におけるソニーブランドの新拠点として4Kテレビ「ブラビア」やデジタル一眼カメラ「α（アルファ）」、ポータブルオーディオプレーヤー「ウォークマン」など、最新のソニー製品を展示し、その映像や写真、音楽を実際に体感していただける体験型のストアです。今年（2023年）7月には、これまで以上に多くのお客さまにソニー製品の魅力を知っていただくべく、札幌市内の複合施設「moyuk SAPPORO（モユク サッポロ）」の3階に移転しました。

新店舗では「クリエイター」が集い、創作活動への支援を受けられる象徴的な場を目指して動画体験コーナーも新設しました。このコーナーでは本格的な照明機材を駆使した撮影体験をはじめ、ポストプロダクション編集やライブ配信手法などを提案。動画撮影の初心者からプロの動画クリエイターまで、幅広い方々に実際に体験していただける環境をご用意しています。

映り込みの低減で、作業効率改善、顧客満足度アップを実現

— 新店舗には2023年6月に発表されたばかりの法人向けブラビアが多数導入されたとお聞きしています。具体的にはどのモデルを、どこに設置されているのでしょうか？

御手洗：今回の移転に際し、店内ディスプレイを全て2023年の法人向けブラビアのラインアップに一新しました。具体的には先ほどお話しした動画体験コーナーに65V型の『FW-65BZ40L』を壁掛けで3台、オーディオコーナーに55V型の『FW-55BZ40L』を天吊りで1台、ギャラリースペースに75V型の『FW-75BZ40L』を壁掛けで設置しています。さらにイベントなどを行う多目的ルームには98V型の『FW-98BZ50L』を配置しています。



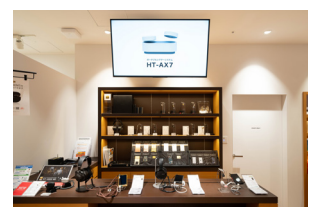
店舗入り口



動画体験コーナー



ギャラリースペース



オーディオコーナー

—— 店内ディスプレイに求められる性能・機能について、これまでソニーストア 札幌が抱えていた課題をふまえて、お話しいただけますか？

御手洗：ソニーストア 札幌では店内の各コーナーでさまざまなイベントを実施しており、写真やスライドの表示などに店内ディスプレイを利用しています。ただ、以前の店舗では照明の光が画面に映り込まないように、イベントごとにスタッフが高所にある照明の位置や向きを変える必要があり、大きな負担になっていました。また、イベント会場からのライブ配信時に、店内ディスプレイに撮影スタッフや参加されるお客さまの姿が映り込んでしまう問題もありました。その点、新技術「ディープブラック・ノングレアコーティング」で映り込みを大きく軽減してくれる「BZ40L」シリーズは我々のニーズにぴったりの選択肢でした。映り込みがほとんどないため、イベント前に脚立に上って照明を調整し、終わったらまた元に戻すという手間が全くなりなくなりました。



ソニーストア 札幌
スタイリスト：御手洗拓也

また、平時の運用においてもその恩恵は大きく、動画体験コーナーのように強い光を発する撮影用の照明機材が複数置かれている場所でも、映り込みで画面表示が見えにくくなることはありません。

—— 動画体験コーナー以外ではいかがでしょうか？

御手洗：ギャラリースペースでは壁掛けの75V型モデルでプロの写真家が撮影した作品を表示しているのですが、こちらでも映り込みが軽減されたことで、作品への没入感が大きく高まり、その魅力をストレートに伝えられるようになったと感じています。これによって観覧いただくお客さまはもちろん、作品を提供してくださる写真家の皆さんにとっても満足度の高い環境を実現できたのではないのでしょうか。

圧倒的な大画面でお客さまの目を惹きつける

—— 大画面と言えば、今回、2023年ラインアップの中で最大サイズとなる98V型モデル『FW-98BZ50L』も導入されています。

御手洗：はい。こちらは大型催事などを行う多目的ルームへの設置を目的に導入しました。多目的ルームはかなり奥行のある部屋なのですが、98V型の大画面であれば後ろに座られたお客さまでも十分な視認性と確保できます。

—— ソニーストア 札幌が、法人向けブラビアのショールームにもなっているのですね。

御手洗：ちなみに『FW-98BZ50L』ですが、背面に移動用のハンドルが設けられている点がスタッフの間でとても好評です。これだけの大画面モデルを移動させるのはとても大変で、かなり神経を使うのですが、ハンドルがあるおかげでかなり労力が軽減できています。こうした法人向けモデルならではの工夫も気に入っているところです。

法人向けブラビア新ラインアップの魅力をソニーストア 札幌でご体感ください



—— 最後にこの記事を読まれているかたに向けてメッセージをお願いします。

御手洗：今回、店内ディスプレイを新しい法人向けブラビアに一新したことで、動画体験コーナー、ギャラリースペースを筆頭に、映像の見やすさが劇的に向上しました。その結果、私たちもソニーストア 札幌の展示をさらに見やすく、見に行きたくるようになればという使命感が生まれたほどです。

ソニーストア 札幌では今後も、そんな法人向けブラビア新ラインアップの映像をいつでもご覧いただくことができます。ソニーストア札幌スタッフ一同、皆さまのお越しをお待ちしております。

法人向けブラビアについて 詳しくは、当社 Web (sony.jp/bravia-biz/) へ

ご購入に関する相談は
法人のお客様向け購入相談デスク

0120-30-1260

- 携帯電話・一部のIP電話などご利用になれない場合がございます。
- 受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日 休み)

ソニーマーケティング株式会社

商品情報や仕様のお問い合わせは
ブラビア法人様向け相談窓口

0120-67-6699

- 携帯電話・一部のIP電話などご利用になれない場合。050-3754-9774
- 受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日 休み)

お問い合わせ

2023年8月現在